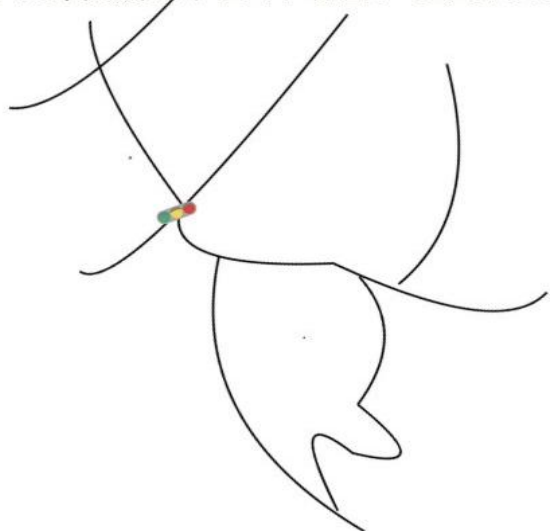


白紙の地図と、余白・・・

実は私、いま博要の地図を作っています。

地図というと、普通は看板やお店の名前、道路の番号がこれでもかとギッシリ書かれているものを思い浮かべますよね。その方が迷わないし、「親切で正しい」と思われがちです。でも今、私はあえて文字も番号も全部取り払って、ただ「道の線とポツンと交差点」だけを描いた未完成のイラストを書いてみました。



なぜこれをここに載せるのか？
少しヘンテコに思えるかもしれませんが、
ちょっと想像してみてください。

たとえば、味付けが完璧に決まり切ったレトルトのスープがあるとします。それはそれで美味しいけれど、飲む人はただ「与えられた味」を味わうだけになりますよね。でも、ほんのり優しいベースのダシだけが効いたスープだったらどうでしょう？

「少しお塩を足してみようかな」「庭のネギを刻んで入れてみようか」と、飲む人が自分の好みで味を完成させる楽しみが生まれます。

地図も、人生も、まったく同じだと思うのです。

言葉やルール、外側からの情報でギッチギチに埋め尽くされた世界にいと、私たちはただ「用意された正解」をなぞるだけになってしまいます。けれどそこに、あえて「余白（なにも書かない空間）」をポンッと置いてみる。

すると、それを見た人の頭の中で、静かにスイッチが入るのです。

「この場所で、本当はどんな新しいワクワクが待っているんだろう？」

「あの人は、本当はどんなあたたかな思いを持っているんだろう？」

「ここはこういう場所だ」「あの人はこういう人だ」という決めつけ（文字）を手放したとき、私たちは初めて、ありのままの出会いを新鮮に楽しむことができます。

「こうしないといけない」「これが当たり前だ」という常識で日常をいっぱいせず、ほんの少しの余白を残しておくこと。

完璧な答えを外側に探すのを一度やめて、心の中に真っ白なスペースを作ったとき、私たちは自分の手で新しい物語を作り出す「本当の面白さ」を思い出すのかもしれない。

みなさんも一度、その「思い込みのメガネ」をそっと外して、目の前の世界を眺めてみませんか？ きっと、今まで気づかなかった新しい景色や、出会いが待っているはずです。

はくよう



広報第293号（2026.8.1）

博要住民自治協議会広報部
博要地区市民センター内

青山南部地域防災協定連絡会議

7月13日(月)、博要、矢持、高尾各住民自治協議会とメナード青山リゾート、森の里による防災協定連絡会議を開催し、各団体より計16名が出席しました。

今回は、これまでに提出した3つの要望の進捗状況の確認を行いました。

1つ目は「送電線延長によるループ運用の実現に向けた要望書」について、中部電力と県伊賀市防災危機対策局の方が説明に came ましたが、前向きな回答を得られず、再度検討していただくようお願いしました。

2つ目に、令和7年度より着手している事前伐採事業について、令和8年度も継続されることを確認しました。

3つ目に、伊賀市消防署所適正配置について、消防力適正配置調査の結果、青山管内に分署を残す方向で進められていることを確認しました。



協定を結んでいる5団体は、伊賀南部の隣接する地域であり、有事の際にはお互いに情報交換と助け合いが可能です。また課題も共通するものが多く、これからも会議を重ね、災害発生時の備え、課題を解決していきたいと思います。



博要地区まちづくり計画策定委員会

7月15日(水)、まちづくり計画策定委員会が開催されました。初めに奥会長より委嘱状が交付され、委員長、副委員長の選出が行われました。

委員の皆様には、これから令和9年度より5ヶ年の計画を作ってください。

今回は、今後のスケジュールや、計画策定の手法などについて話し合いました。



委員紹介

委員長	川合 敏夫	さん
副委員長	堀池 舞子	さん
委員	坂野 光生	さん
	奥 節哉	さん
	小山 萌愛	さん
	長谷川友紀	さん
	川北 佳江	さん
	岡田 みこ	さん



益々高齢化していく博要地域において、そこに暮らす人が、5年10年先も幸せに暮らせる地域になるよう委員みんなで考えていきたいと思っています。

地域の方がこれからどうしていきたいかなどアンケート調査を行う予定をしています。

皆様のご協力をお願いします。



博要地区納涼夏祭り実行委員会

7月17日(金)、8月8日(土)に行われる博要地区納涼夏祭りの実行委員会を開催しました。役委員34名が参加し、地域の方々が沢山参加していただけるよう、盆おどり、よさこいソーラン、スリッパ飛ばしを企画しました。また、子ども向けには、スーパーボールすくい、射的などを企画しています。



実行委員会では、昨年の反省も踏まえ内容の確認や準備等について話し合いました。

今年は、博要地域の盆踊りの曲を作り、当日初公開となりますので、おたのしみに!!

また例年どおりの大抽選会や打ち上げ花火も行いますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。詳しくは、チラシをご覧ください。

博要ブランド米「瑞雲」の会議

7/23(木)、令和8年度に収穫する博要ブランド米「瑞雲」販売に関する会議を開催しました。「瑞雲」を販売して3年目、美味しさを知っていただき、少しずつリピーターも増えてきました。

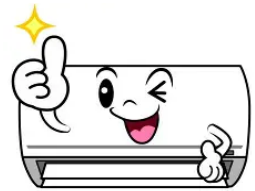
また、地域の農業のこれからのあり方について話し合いをしました。多くの稲作農家がかかえている、高齢化による農業維持や後継者問題など活発な意見がでました。この博要のすばらしい環境で育つ「瑞雲」を継続して販売できるようもっと話し合いを持ちたいと思います。



「瑞雲」のロゴマーク



暑いが続いています。気温の高い時間帯は外出を控え、屋内ではエアコンを適切に使用しましょう。



◇今後の予定◇

8/8(土)	8:00~	環境美化作業	夏祭り会場周辺
	18:00~	納涼夏祭り	市民センター及びグラウンド
8/9(日)	10:00~	hakuyoga (ハクヨガ)	川上ダム
8/15(土)	18:30~	hakuyoga (ハクヨガ)	大阪泉大津
8/17(月)	13:30~	老川ほっこりサロン	青山文化センター
8/26(水)	19:30~	本部役員会議	博要地区市民センター大会議室

夏場は特にご注意！
食中毒を防ぐ「3つの原則」

清潔・洗浄で！
① につけない

手洗いの徹底

調理器具の
洗浄・殺菌、使い分け

肉・魚
野菜

迅速・冷却で！
② 増やさない

食材の温度管理

調理中の食品を
放置しない

加熱・殺菌で！
③ やっつける

加熱処理をする

中心温度が75℃で
1分以上の加熱

身近な食中毒

黄色ブドウ球菌 サルモネラ菌 ポツリヌス菌 腸管ビブリオ アニサキス(寄生虫)

腸管出血性大腸菌 ウェルシュ菌 エルニシア カンピロバクター ピロリ菌 ノロウイルス

！ココもチェック！

- 🔦 テイクアウト・お弁当の注意点: 持ち帰ったら放置せず早めに食べましょう。
- 🔦 肉の生食・加熱不足に注意: 鶏肉などの生食・生焼きはカンピロバクター食中毒の原因になります。
- 🔦 使用後の調理器具: 熱湯や塩素系漂白剤で消毒をしましょう。
- 🔦 もし、症状が出たら: 下痢や吐き気がしたら、無理せず早めに医療機関を受診してください。